

学 校 名	羽村第二中学校、富士見小学校、栄小学校、松林小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	約200人

□ 活動の概要

主なボランティア活動

○学習支援活動

＜学習アシスタント＞

子どもたちの学習活動をより良く進めるための活動。

＜ゲストティーチャー＞

子どもたちの学習を深めるために、専門的な知識や技能を活かす活動。

○部活動指導

放課後の部活動の指導補助や練習試合等の引率補助。

○環境整備

花壇の整備や樹木の選定、学校農園の維持管理など学校環境を整える活動。

○学校行事の開催等

学校及び地域が連携して行う、学校行事等の会場設営や運営に関する支援。

□ コーディネーターの役割

上記のボランティア活動のうち、具体的なコーディネーターの役割の例としては、以下のとおりである。

学習支援活動＜ゲストティーチャー＞

本市の小中一貫教育の取組のひとつに、人間学（キャリア教育）があり、小学校5年生では「身近な人の仕事調べ」を行い、6年生から中学校3年生まで「プロから学ぶ」を設定し、専門職（プロ）からの講話を聴き、職業や働くことについて考えをもたせている。

コーディネーターは、教員から具体的な授業の内容に合わせて、ゲストティーチャーのリクエストを受けて、地域の人脈の中から人材を探す。

□ 活動上の工夫や配慮等

教員が求める授業のねらいなどを理解したうえで、授業に合ったゲストティーチャーを探している。また、日程調整や謝礼支払などもコーディネーターが行っている。

□ 活動の成果や感想 （実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

活動の成果として、「プロから学ぶ」のゲストティーチャーの業種は、コンビニ、介護施設、農業、ガス会社などの地域の事業所に及んでいる。